

前回の振り返り

遊佐パーキングエリアタウン計画推進委員会

日時：12月2日（木）10：00～11：30

	ご意見等	対応
1	<p>■名称・愛称について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新道の駅の名称については、今まで議論されてこなかった。現道の駅の愛称はふらっとであり、正式名称は総合交流促進施設である。<u>愛称は継承したほうがいいのではないかと思います。</u> 	⇒名称・愛称については、今後、施設オープン1年前を目途に決定されるものと想定されます。公募とするか、継承するかについては今後の検討課題となります。
2	<p>■テーマ・コンセプトについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチフレーズについて、「ふもとまち」というのは、特に印象がないところ。 ・素材として考えたときに、ここから発想できるものがあるのかなと思う。深掘り出来るのか、欲張りすぎなのか、今後精査が必要な部分だと思う。 	⇒計画のテーマ・コンセプトとして提案させて頂きました。ひとつの“まち”のように道の駅に人々が集まり、様々な体験がそこできる。“まち”は道の駅で完結せず、遊佐町内のすべてをフィールドに拡がっている、その拡がりのハブ・ゲートウェイとして形作るための言葉として「ふもとのまち」としました。
3	<p>■ハブ拠点・ゲートウェイ化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲートウェイ化、目的地化の両面を追っていくことで、観光に限らず町全体が活性化する仕組みづくりは良いと思う。 ・観光ゲートウェイとして波及効果を出したいと考えた場合、<u>各地との合わせ技が必要</u>であると思う。例えば丸池様のアクセスが悪いこと等、同時に解消していく必要があるのではないかと考えている。 ・「ゲートウェイ」と「目的地」の話があったが、<u>農村や吹浦のような町場へのフォーカスが重要</u>になると思う。 ・レストランや飲食店については、<u>町内の飲食店に誘導することに重きを置くという方向性</u>もあるのかなと思う。 	<p>⇒じっくり滞在を促すより、回転率を高めること+町内・環鳥海・庄内エリアの散策を促すことに重きを置いた施設計画となるよう留意します。レストラン機能は町内施設との役割分担を考慮して中止します。</p> <p>⇒目的地化するような魅力ある運営を実現できる事業者への運営委託を検討します。（資料5）</p> <p>⇒各地との合わせ技・フォーカスしたまちづくり企画を共に検討し、実行していくパートナーとして可能性を探ります。</p>
4	<p>■食資源について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P1 食資源について、日本海側でどこにも負けない自慢のものとして、サケの遡上がある。地元では当たり前なものだと思っていたが、月光川水系は最高で10万尾を超える遡上があり、他県に提供するほどである。町ではサケのつかみ取りイベント等を行っているが、アピールが 	⇒食資源の魅力に追記しました。 今後のサウンディング調査の際に、地域の魅力として鮭・いくらのことをPRします。

	<p>不足していると感じている。もともとある資源をしっかりと見直せば、いい資源が見つかると思う。サケやいくらなど、身近にあるものを見直していきたいと思う。</p>	
5	<p>■事業手法・事業者選定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業手法は事業者先行選考方式（DO方式）がよい。現在の運営会社が財務基盤、人員体制の強化が前提となるが、新道の駅の中心的な役割を担っていくのが理想。 ・その際、最も優先されるべきなのが、駅長（社長）という人材の選考だと思う。 ・懸念されている、指定管理候補者として議会の承認をどう得ていくのか、について、内定を取り付ける、議会、町民理解と合意形成を図っていくというところで実現可能。 ・現在の運営会社が新道の駅にメインで運営していくイメージと思っている。長年運営してきたノウハウを持っている会社が新道の駅にも深く関わっていくという意味では、参画は絶対だと思う。新しいアイデアを入れるという部分では、+@の事業者さんの意見も取り入れたほうが良いと思う。他の事業者さんとどのように関わっていくかというのが心配なところ。 	<p>⇒今後サウンディング調査として民間事業者の考え等をヒアリングします。その際のポイントとして、現運営事業者との相乗効果が図れるか、計画のテーマ・コンセプトを実現する際の事業者側の要望、駅長となる人材の獲得方法などについて意見を聞き、事業手法へ反映していきます。（資料5）</p>